

新英文論文誌 (Advanced Experimental Mechanics) の刊行について

日本実験力学学会会長 加藤 健司

○従来の Special Issue (「実験力学」特別号) 発行の経緯

本学会は2001年に発足後、5周年を記念して2006年に第1回国際シンポジウム International Symposium on Advanced Fluid/Solid Science and Technology in Experimental Mechanics (ISEM) を札幌にて開催して以来、2014年まで9年間にわたって毎年 ISEM を開催してきました(2009年、第4回 ISEM からシンポジウム名称から Fluid/Science を削除)。そのシンポジウムの Proceedings に収録された論文の中から改めて査読後、学会誌「実験力学」の特別号 Special Issue として発行してきました。これまでの8号分(2013年の ISEM 開催分まで)の Special Issue における掲載論文数は、336編にも達しています。このことは、正会員だけでなく非会員にとっても、特に短期に業績を必要とする院生や若手研究者にとって魅力ある英文論文(雑)誌として重要な役割を果たしてきた証左と言えるでしょう。

○新英文論文誌刊行の趣意

この Special Issue をさらに一層権威ある論文雑誌として発展させ国際的な知名度をあげるために、定期刊行物として名称も新たに「Advanced Experimental Mechanics」とし、本学会が年間4巻発行する会誌「実験力学」とは独立した1巻として、新しい ISSN を取得して毎年1回発行することになりました。このことにより本学会の国際的活動の向上が認められるようになります。(なお、この企画については、すでに理事会および本年8月の総会において正式な承認を得ています。)

○投稿資格

実験力学に関連する内容の論文を投稿する方を対象とします。なお、従来は、国際シンポジウム ISEM の参加者のみが Special Issue への投稿資格を有していましたが、今後はこの投稿資格は、掲載論文の確保のため ISEM 不参加者や会員外にも広げることになります。

○発刊時期ならびに雑誌名称変更について

本年の総会では、口頭にて2015年より新英文誌発刊予定とお知らせいたしましたが、投稿規程等諸制度の整備を慎重に行う必要から、改めて2016年から発刊する予定で準備を進めております。従いまして、2015年は従来とおり2014年 ISEM の Proceedings 論文を掲載の対象とした Special Issue を刊行いたします。また、雑誌名称につきましても、編集委員会が中心となって再検討した結果、当初お知らせいたしました「Advances in Experimental Mechanics」から、より適切で分かりやすい「Advanced Experimental Mechanics」に変更することといたしました。合わせてご了解賜れば幸いです。

*論文募集のお知らせや投稿規程など、決定次第会告、学会ホームページ等で会員の皆様にお知らせいたします。ご協力のほど、よろしく願いいたします。